





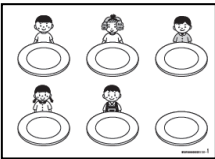
4歳児クラス 11月 第1回 「おまたせクッキー」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「みんなはどんなおやつが好きかな？」「大好きなお菓子を、お友達に分けてあげられるかな？」「友達がたくさん来ても皆に分けてあげられるかな」等の質問をし、絵本の表紙を提示「今日のお話は、おまたせクッキーです」と、シアターに繋げる。 	教材	 
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	①「ピンポ〜ン」のチャイムの音で友達がどんどん増えてく様子が楽しめるように読み進める。 ②子どもが増えることで、1人分のクッキーの数がだんだん減っていく様子を感じ取らせる。 ③たくさんのクッキーを焼いて持って来てくれたおばあちゃんの登場で、食べられるクッキーの数が再び増えたことに一緒にホッと出来るように読む。	保育士の役割	・子ども達と一緒に会話をする

がくしゅうタイム

活動①		数①	分割の方法を知り、自分の力で同じ数ずつクッキーを分けることが出来る	 	
設問	クッキー（カード）をお友達に同じ数ずつ分けましょう				
準備	・保：「先生美味しいクッキー焼いてきたよ」			教材	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「うわ〜たくさんあるね！ありがとう。」「皆で分けっこしようよ！何枚ずつもらえるかな？」※各机に6枚×人数分（3人なら18枚）を配布。1人何枚ぐらいもらえるか予想させ、実際に机ごとに操作させる。 講：「何枚あるかな？数えてみよう」「6枚ももらえたね！」「いただきます！」 保：ピンポン「こんにちは」男の子カード登場。 講：「こんにちは」「僕にもクッキー下さい」「自分と男の子で2人だね。2人で分けると何個ずつもらえるかな？」※実際に操作を一緒に行う。個々に操作することが難しい場合は、提示をきちんと見るように促す。 講：「1人何枚になったかな？」「3枚ずつになったね」「いただきます！」 保：ピンポン「こんにちは」女の子カード登場。 講：「こんにちは、またお友達来たね」「自分とお友達合わせて何人？」「そう3人だね、今度はクッキー何枚ずつもらえるかな？」「そう、2枚ずつだね」「いただきます！」活動②へ… 実際に操作させて1人2枚ずつになることを確認する。 分ける人数が増えとももらえる数が減ることを感覚的に理解する。 			絵カード（男の子・女の子） 提示用クッキーカード クッキーカード1人6枚	
				保育士の役割 ・クッキーカード提示 ・クッキーカード配布 ・男の子・女の子提示 ・分割がわからない子どものフォロー ・称賛	
活動②		数②	1人に1つずつクッキーを分け、分ける人数が増えるとももらえる数が減ることを理解する		
設問	クッキー（カード）をお皿に同じ数ずつ分けましょう				
準備	・保：ピンポン「こんにちは」プリント提示			教材	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「すごい！今度はたくさんいるね…何人だろう数えてみよう」 人差し指で左上からしっかり押さえながら皆で声を揃えて数え「6人」いることを確認する。 講：「皆クッキー欲しいみたい、分けっこしてあげようか？」 			P1 クッキーカード活動①と兼用 皿（ゴミ用） ★鉛筆	
				保育士の役割	

<ul style="list-style-type: none"> ・「1人に1つ」1対1対応でクッキーカードを置く。右下のお皿は自分の分になります。 ・分ける人数が増えるともらえる数が減ることを感覚的に理解し、分割が出来たらクッキーカードをお皿に貼る。 ・全員が出来たら称賛して終了。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント提示 ・プリント配布 ・子どものフォロー ・称賛
---	--

数チャレ		数	6個の操作が出来る	教材
設問	おはじきを使い、6個の操作をしましょう			おはじき皿
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・今月は「6」の数の操作です。 予めお皿におはじきを5個入れておき、別のお皿（数個入っている）から1個取って加え、全部で6個になったか数える。（クラスや個々に合わせて、数を設定する） 			保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・皿の提示 ・子どものフォロー ・称賛

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
	※日常生活で意識することで「数」への理解が深まることを保護者に伝える
シアター	長い話を飽きずに参加型で読み進めたか
活動① 数①	分割の方法を体験学習させることが出来たか
活動② 数②	1対1対応の意味をしっかりと理解させられたか
数チャレ	クラスに合わせた対応を意識したか

楽習タイム♪

*** テーマ・分割 ***

仲良くわけっこ

<分けっこ例>

1. 粘土をこねて人数に合わせて分けっこしましょう。
※同じくらいの量で分けられるでしょうか？

2. お菓子等を人数に合わせて分けっこしましょう。

※バラのものなら同じ数ずつ、それ以外は同じ位に切ったりスプーンですくって分けたり、色々な分けっこを体験できると良いですね。最後は何個ずつになったか数えたり、同じ量になったか確認・称賛も忘れずに！



家族で様々な場面で「分けっこ」してみましょう。「数」だけでなく「量」での分けっこにも挑戦してみましょう！

今月のえかきリズム

*** あひるのこ ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

